



管内序御用達

漆器

山田平安堂
YAMADA HEIANDO

株式会社 山田平安堂
YAMADA HEIANDO CO., LTD.
〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町18-12 ヒルサイドテラス G
Hillside Terrace G, 18-12, Sarugaku-cho, Shibuya-ku, Tokyo, 150-0033 Japan
[Phone] 03-3464-5541
[Web] www.heiando.com
[Facebook] www.facebook.com/heiando

カタログ有効期限：2022年3月末日

継承と革新

「漆器 山田平安堂」は、1919年創業以来、漆器専門店として
 伝統の「継承」と「革新」に取り組んで参りました。

宮内庁御用達を拝命し、また、外務省を通じて世界中の公館で
 使用される事となった品質へのこだわり。

また、それを支える職人たちの手。

長い歴史の中で育かれた普遍的な美。

時代と共に変化するライフスタイルに合わせた、新しい漆器のご提案。

いずれも弊社が大事にしている創業以来の理念です。

「漆」という類稀な自然の塗料を通じ、
 伝統を意識して頂いたり、和文化を大切に頂いたり、
 食卓や生活が豊かに感じて頂けたら幸いです。

株式会社 山田平安堂
 代表取締役 山田 健太



代官山本店

〒150-0033
 東京都渋谷区猿楽町18-12 ヒルサイドテラス G
 [Phone] 03-3464-5541
 [Fax] 03-3464-5543
 [Email] yamada@heiando.com
 [営業時間] 〈月～土〉 10:30～19:00
 〈日/祝〉 10:30～18:30
 [定休日] 盆・年末年始



GINZA SIX店

〒104-0061
 東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 4F
 [Phone] 03-6263-9900
 [Fax] 03-6263-9901
 [Email] ginza@heiando.com
 [営業時間] 10:30～20:30
 [定休日] GINZA SIX 休館日



He&Bar (Heiando Bar)

〒106-0032
 東京都港区六本木 4-10-5-2F
 [Phone] 03-6804-6388
 [Email] bar@heiando.com
 [営業時間] 〈月～金〉 19:00～28:00
 〈土〉 17:00～23:00
 [定休日] 日・祝日

※ 営業日・営業時間が変更になる場合がございますので、各店舗にご確認の上、ご来店くださいますよう、お願い申し上げます。

山田平安堂

1919年(大正8年)日本橋に初代・山田孝之助が創業。創業当初は、京漆器の専門店。

京都の漆器店で修行を積んだ初代が京都を忘れないという想いで「平安堂」と名付けたものです。

創業当時の東京は、江戸文化・武士文化の名残で、質実剛健な漆器が多かった中、京文化の流れを汲む京漆器の雅な作風は、大変に評判を呼んだと聞いております。

また、その品質へのこだわりが評価され、「宮内庁御用達」の免許を拝命いたしました。

創業者に絵心があったことから、産地の漆器を持ってくるだけではなく、オリジナルデザインの漆器を製作することも当時から行っていました。

時代の移り変わりとともに、取り扱う漆器も変化しましたが、自社でデザインし、時代に即した漆の美しさを世に問う姿勢は変わることなく受け継がれ、現在は、ほぼ全ての漆器がオリジナルデザインによるものです。

1994年に、本店を代官山へ移転。

2017年に、銀座へ出店。

漆の美しさを一人でも多くの方に伝える。

漆の未来に責任を果たす。

この2つの使命を忘れることなく、日々精進を続ける会社でありたいと思います。



初代・山田 孝之助



創業当時の店舗



現在の代官山本店



GINZA SIX店



漆

漆の木の樹液を塗料として使う文化。これは、日本で非常に発展し現在に至っています。その歴史は古く、石器時代まで遡ります。当時は接着剤として利用されていたようです。「漆」の漢字は非常に面白く、分解しますと、「木から滴る水」となります。樹木を表す漢字でありながら、おそらく唯一「サンズイ」を使っており、いかに古くからその樹液が重宝されていたかを窺い知ることが出来ます。

漆の木は、日本、中国など東南アジアに広く分布しています。採取された樹液は、古くから、それぞれの国で活用されてきましたが、その独特の質感に美意識を見出し、文化、工芸として昇華させたのが日本です。「侘び寂び」の精神と一致した。「蒔絵」の技法が発達し絢爛豪華な表現が可能になった。「食文化」との相性が良かった。など、時々の歴史と密接に絡んできたものと思われます。

漆掻き

10年～15年ほど生育した漆の木の幹に傷をつけ、そこから滲みでてくる樹液をへらで掻き取ります。木が元気な夏場に採取しますが、1本の木から僅か250g程度と大変貴重な樹液です。通常ひと夏で、漆を採取できるだけ採取し、そのまま根本付近で伐採をします。残酷なイメージですが、根を残すことで、そこから再び樹木が育ち、10数年後には漆を供給してくれます。

適度に人の手が加わることで森林の機能が高まると良く言われていますが、漆のサイクルもその一つと言えます。最近では、漆の木が減ったこと、漆を掻く職人が減ったこともあり、国産の漆が大変に貴重になっていますが、それに伴い、国産の漆を守る機運が高まっているようで、大変に心強く感じています。



木地

色々な素材に漆を塗りますが、やはり、一番しっくりくる素材は「木」でしょうか。木の良いところは一概には言えませんが、断熱性が高いことから、手や唇に優しいこと。金属や陶磁器に比べますと、素材として柔らかいので、「硬い音」が出ないことや、軽量であることなどが挙げられます。木の難しいところは、湿度変化や年を経ることにより反りが発生する可能性があることです。

上の写真は、「荒挽き」という状態のお椀です。大雑把なお椀の形に削り出し、この状態で乾燥を進めます。ここで、反らすだけ反らせ、もうこれ以上反らない状態にしてから、最終の形に削りだします。なかなか完璧というものは難しいですが、このような時間をかけることで完璧に近づく大切な作業工程となります。



轆轤 Rokuro

陶磁器とは違い、漆器職人の轆轤は垂直方向に廻ります。こちらの写真は、今では珍しくなってしまった、手挽き轆轤の風景。職人が、長年の経験に基づき、様々なノミを使いわけ、精密に削りだしていきます。毎回、同じ寸法に削りだす様をみますと、職人技の凄さに驚かされると共に、これらの技術をしっかりと継承させていかなくてはと、改めて痛感いたします。





漆塗

漆器は、昔ながらの作り方で、その大半で漆が登場します。

左上の写真は、下地を塗っている写真。漆をベースにし、堅牢な粘土状の下地漆を調合し、塗りあげているものです。

左下の写真は、上塗り用の漆を調合し、和紙で小さなホコリを取り除いているシーンです。上塗りの漆は、

毎日漆をこすほど気をつけています。

右上の写真は上塗のシーン。ごく小さなホコリが入ってもいけませんので、塗る作業場にも細心の注意を払っています。

右下の写真は上塗り用の刷毛。鉛筆のように、軸の中にも刷毛が入っており、毛先が痛むと鉛筆を削るように新しい毛先を出します。

蒔絵

漆器の醍醐味は、絢爛豪華な、そして精緻で繊細な蒔絵ではないでしょうか？ 漆器の代表的な絵柄の表現方法には、沈金、螺鈿、漆絵などがありますが、特に蒔絵の技術が発達した日本は、工芸のレベルを超え、世界中に蒔絵愛好家を作り出しました。華やかな金銀の絵柄。これは、金銀の塗料で描いている訳ではございません。

まず、漆で絵を描きます。半乾きの状態で、金銀などの粉末を蒔くことにより完成します。つまり、漆を接着剤として活用し、絵を描いていることになります。漆は、粘り気がありますので、精緻でありながら、立体的な表現が可能となります。粉末を蒔くので「蒔絵」と呼ばれるようになりました。



目次

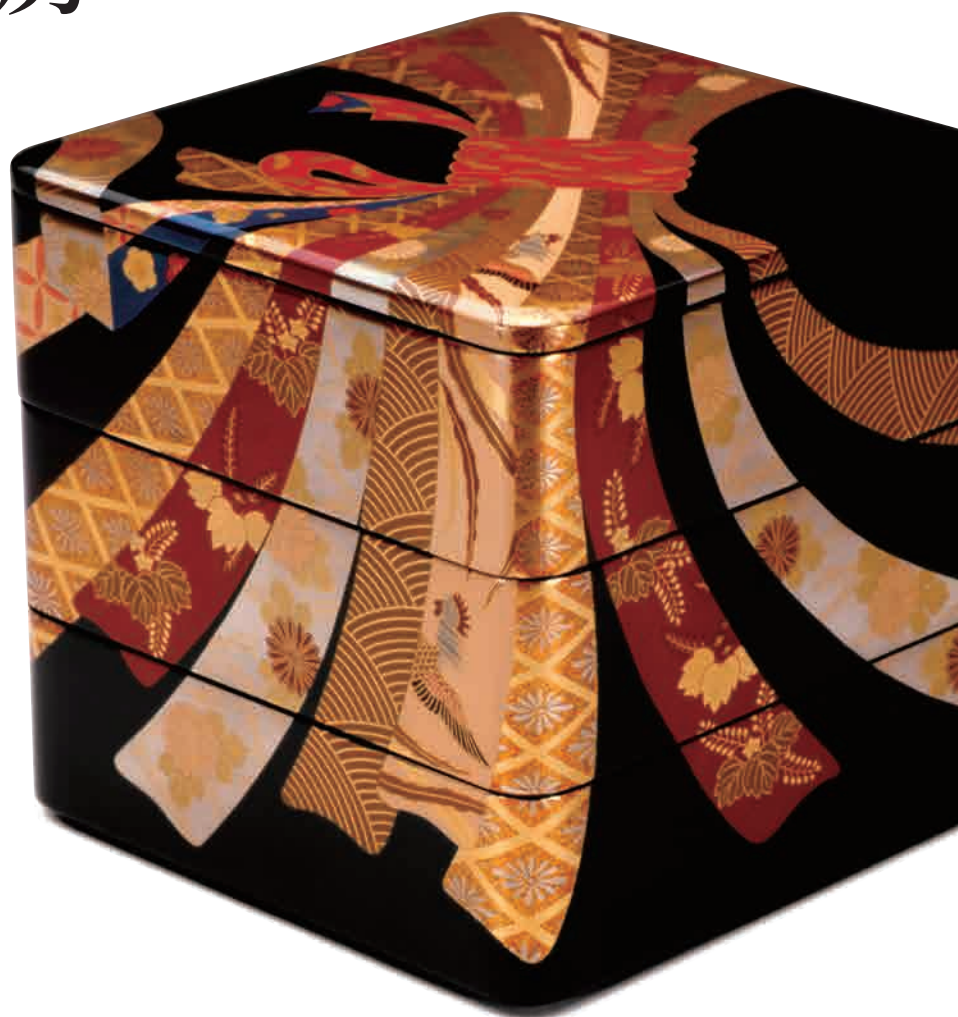
継承工房・・・P11-12
 白檀・・・P13-14
 椀・・・P15-16
 籠・・・P17-18
 古代朱・・・P19-20

隅金・・・P21
 みつ飴・・・P22
 迎春・・・P23
 重箱・・・P24
 琳派・・・P25

ステーションナリー・・・P26
 インテリア・・・P27-28
 身近に蒔絵を・・・P29-30
 いにしえ・・・P31-32
 Bowl & Plate・・・P33

鉢・・・P34
 螺鈿・・・P35
 お盆・・・P36
 こども・・・P37
 お手入れについて・・・P38-39

継承工房



三段重 熨斗蒔絵(木箱入)
1,980,000円(税抜1,800,000円)
漆塗/天然木/20×20×h18.5cm

継承工房

脈々と受け継がれてきた技。卓越した技術を持つ職人。これらを次世代へ継承することは、大切な我々の責務の一つです。

山田平安堂の中でも、特に優れた職人の手によるラインナップが「継承工房」。

伝統に裏付けされた技術により、昔ながらに作り続けるもののみならず、新しい漆の可能性への挑戦にも取り組んでいます。また、これらの卓越した技術を持つ職人の高齢化、後継者問題も、

将来に対する大きな課題となっています。

現在、良いものを皆さまにお届けすることだけではなく、良いものをお届けするための職人を育成することも山田平安堂の大切なミッションと考え、技術の継承、若手職人の育成にも力を注いでいます。



蒔絵盃(皿立付・木箱入)
【亀】【龍】各198,000円(税抜180,000円)
【鳳凰】【麒麟】【鶴】各165,000円(税抜150,000円)
漆塗/天然木/φ12×h3.5cm

座興盃 橙(木箱入)
49,500円(税抜45,000円)
漆塗/天然木/φ6×h5cm

三段重 仁清梅蒔絵(木箱入)
308,000円(税抜280,000円)
漆塗/天然木/17×17×h17cm
吸物椀 仁清梅蒔絵(5客組・木箱入)
330,000円(税抜300,000円)
漆塗/天然木/φ13.5×h10cm



屠蘇器 仁清梅蒔絵(木箱入)
979,000円(税抜890,000円)
漆塗/天然木
屠蘇台:21.5×36.5×h5cm
銚子:11.5×15×h15cm
盃と盃台:12×12×h15.5cm

汁椀 溜日月
13,200円
(税抜12,000円)
漆塗/天然木
φ11×h7.5cm



汁椀 溜
11,000円
(税抜10,000円)
漆塗/天然木
φ11×h7.5cm

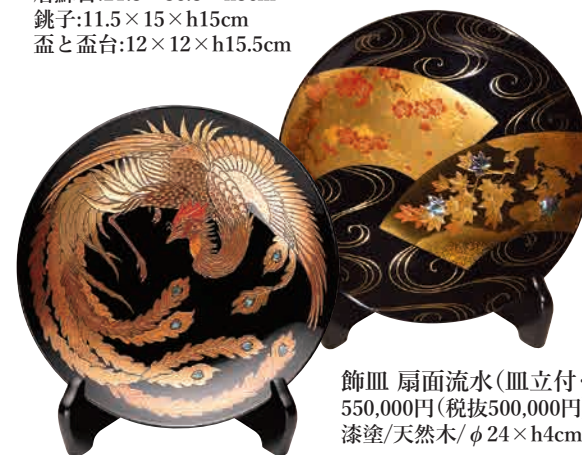


シャンパンクーラー 縁錫蒔絵(大)
88,000円(税抜80,000円)
漆塗/天然木/24×24(上辺)×h24cm

シャンパンクーラー 縁錫蒔絵(小)
60,500円(税抜55,000円)
漆塗/天然木/21×21(上辺)×h21cm

三段重 縁錫蒔絵(木箱入)
165,000円(税抜150,000円)
漆塗/天然木/20×20×h18.5cm

隅切角膳 縁錫蒔絵
55,000円(税抜50,000円)
漆塗/天然木/35×35×h1.5cm



飾皿 扇面流水(皿立付・木箱入)
550,000円(税抜500,000円)
漆塗/天然木/φ24×h4cm

飾皿 鳳凰(皿立付・木箱入)
880,000円(税抜800,000円)
漆塗/天然木/φ24×h4cm

白檀



吸物碗 白檀
30,800円(税抜28,000円)
漆塗/天然木/φ12×h10cm



丸皿 白檀
13,200円(税抜12,000円)
漆塗/樹脂木粉
φ25.5×h2.5cm



パーティープレート 白檀
27,500円(税抜25,000円)
漆塗/樹脂木粉
φ33×h3cm



シャンパンクーラー 白檀
44,000円(税抜40,000円)
漆塗/樹脂木粉
φ23×h19.5cm



球珍味入 白檀
7,150円(税抜6,500円)
漆塗/樹脂木粉
φ8×h8cm



八角盆 白檀(中) 8,800円(税抜8,000円)
カシュー塗/天然木
30×30×h1.5cm

八角盆 白檀(小) 6,600円(税抜6,000円)
カシュー塗/天然木
24.5×24.5×h1.5cm



丸盆 白檀(大) 7,700円(税抜7,000円)
カシュー塗/天然木
φ31.5×h2cm

丸盆 白檀(小) 4,400円(税抜4,000円)
カシュー塗/天然木
φ24×h1.8cm



淵高八角盆 白檀
13,200円(税抜12,000円)
カシュー塗/天然木
30×30×h2cm



丸々鉢 白檀
27,500円(税抜25,000円)
漆塗/天然木
φ24×h4.5cm



喫茶膳 白檀
4,950円(税抜4,500円)
カシュー塗/木質繊維板
24.5×12.5×h1cm

白檀 Byakudan

節色に透けた部分の表現技法を白檀塗と呼んでいます。金箔・銀箔、あるいは、金銀彩の塗料などの上を塗ることにより表現できる独特の技法となり、落ち着いた華やかさが魅力です。市松柄に描いた白檀は、和洋を問わず、世代を問わずに使え、山田平安堂で一番の人気ラインナップ。ご自宅用からパーソナル・ギフト、記念の品など、幅広くご検討ください。

※ 香木で有名な白檀の木を使っているものではありません。前述のとおり、古来より、白檀塗と呼ばれている技法です。香木の白檀のような風合いとなるのが由来とも言われていますが、正確な由来は分かっておりません。

椀



めし椀 檜 あかね・神代すり
各5,280円(税抜4,800円)
漆塗/天然木/φ12×h5.8cm

椀と碗

お椀に使う椀の漢字は2種類あります。陶磁器のお椀は、石や土から作りますので「碗」。我々漆器屋は、木から作りますので「椀」となります。木から作るお椀の特徴は、断熱性の高さです。熱を伝えにくい木製のお椀は、熱いものを入れても手に唇に優しく、美味しさを長持ちさせてくれます。

めし椀

大半の方は、茶碗（陶磁器）でご飯を食べていらっしゃると思いますが、平安堂が特にオススメしているのは、漆器の「めし椀」。毎日のご飯も、先にご紹介しました通り、手に優しく、アツアツのご飯を、より美味しく。そして、美味しさも長持ちする優れた器です。断熱性が高い器ですので、鍋料理の取り鉢などにも好適です。



めし椀 ぼかし 朱・黒
各6,050円(税抜5,500円)
漆塗/天然木/φ13×h5.5cm



汁椀 ぼかし 朱・黒
各5,280円(税抜4,800円)
漆塗/天然木/φ11×h7cm



汁椀 塗分 あかね・黒
各5,500円(税抜5,000円)
漆塗/天然木/φ11×h7cm



寿恵広椀 檜 あかね・神代
各7,150円(税抜6,500円)
漆塗/天然木/φ11.5×h7.2cm



汁椀 まゆみ 朱・溜
各7,150円(税抜6,500円)
漆塗/天然木/φ11.5×h7cm



深椀 朱・溜
各8,250円(税抜7,500円)
漆塗/天然木/φ10.8×h7.4

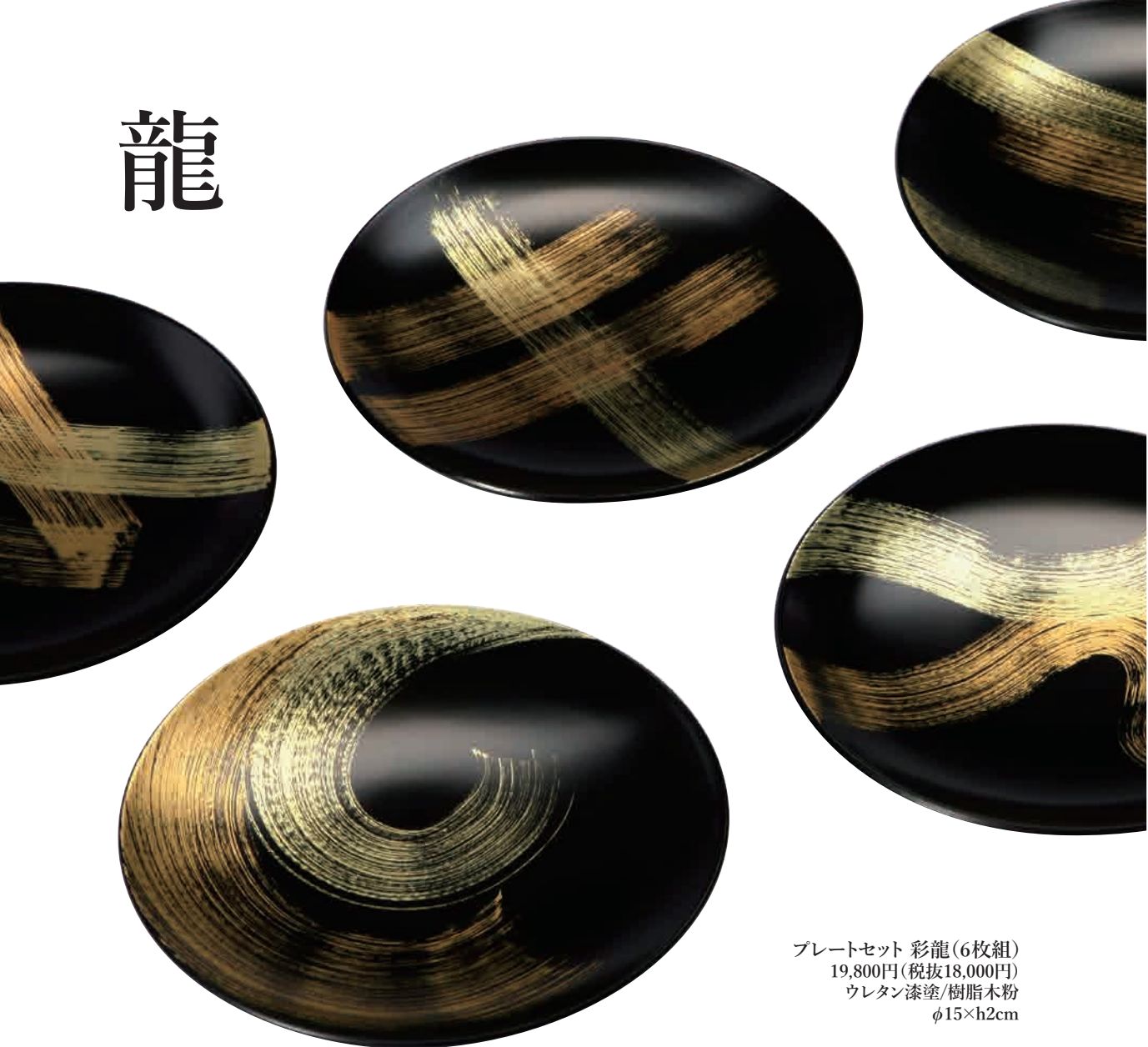


大椀 布袋 朱・黒
各16,500円(税抜15,000円)
漆塗/天然木/φ13.5×h9cm



大椀 塗分 朱・黒
各19,800円(税抜18,000円)
漆塗/天然木/φ17.5×h9cm

龍



プレートセット 彩龍(6枚組)
19,800円(税抜18,000円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉
φ15×h2cm

龍

「空を舞う龍」をイメージし金彩の刷毛目で描きました。大胆に描かれた斬新な文様は、古典的な良さと、新しさを感じさせるものとなっています。30年近くに渡り、平安堂の看板ラインナップとして人気を頂いてもおります。洋食器の形も多く、今どきのライフスタイルに合わせて、使い易くしました。

日々の食卓、ちょっとしたホームパーティなど活躍の機会も沢山あるかと思えます。シリーズでお揃え頂きますし、単品でも存在感のある器です。漆器初心者の方でも扱いやすいですので、思い切って、そしてアイデアを盛りこんで、お楽しみください。



小鉢揃 龍呼(5個組)
19,800円(税抜18,000円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉/φ15.5×h4.5cm

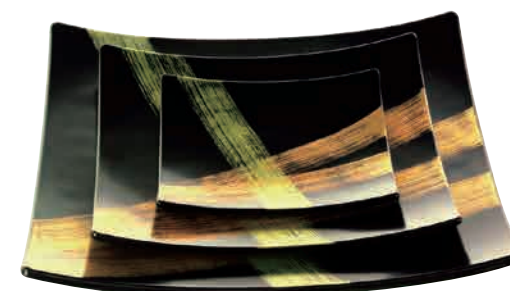
サラダボウル 龍駿
5,500円(税抜5,000円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉/φ21.5×h7.4cm



オーバルプレート 龍水
8,250円(税抜7,500円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉/35.5×20×h1.5cm



サラダボウル 昇龍(大)
9,900円(税抜9,000円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉
25.5×22×h10.5cm



プレート 龍牙(小)
3,300円(税抜3,000円)/15cm×15cm×h2cm
プレート 龍牙(中)
5,500円(税抜5,000円)/22.5cm×22.5cm×h3cm
プレート 龍牙(大)
11,000円(税抜10,000円)/29.5cm×29.5cm×h3.5cm
ウレタン漆塗/樹脂木粉



サラダボウル 飛龍
8,800円(税抜8,000円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉/φ30×h5cm

サラダボウル 龍雷
16,500円(税抜15,000円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉
φ36×h6cm



プレート 海龍
5,500円(税抜5,000円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉
φ25.5×h2.5cm



サーバー 金
8,800円(税抜8,000円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉/25.5cm

古代朱



菊皿 古代朱(8寸)
3,850円(税抜3,500円)
漆塗/樹脂木粉/φ24×h2cm

菊皿 古代朱(7寸)
2,750円(税抜2,500円)
漆塗/樹脂木粉/φ21×h1.5cm



サラダボウル 古代朱(大)
7,700円(税抜7,000円)
漆塗/樹脂木粉
φ28×h9.5cm

サラダボウル 古代朱(小)
3,850円(税抜3,500円)
漆塗/樹脂木粉
φ21.5×h7.5cm



小判皿 古代朱(大)
3,300円(税抜3,000円)
漆塗/樹脂木粉
24×16.5×h2cm

小判皿 古代朱(小)
2,750円(税抜2,500円)
漆塗/樹脂木粉
18×12×h1.5cm



ペア寿恵広小鉢 古代朱
3,850円(税抜3,500円)
漆塗/樹脂木粉
φ15.5×h4.5cm



輪花小皿 古代朱
3,850円(税抜3,500円)
漆塗/樹脂木粉/φ21×h3.5cm



掬梅鉢
4,400円(税抜4,000円)
漆塗/樹脂木粉/φ22.5×h4cm



銘々皿 掬梅(5枚組)
8,800円(税抜8,000円)
漆塗/樹脂木粉/φ15×h2.5cm



雑煮椀 古代朱
19,800円(税抜18,000円)
漆塗/天然木/φ13.5×h10.5cm

古代朱

鮮やかな「赤」に比べ、黒を調合し、落ち着いた朱色に仕上げたものが「古代朱シリーズ」です。落ち着いた朱色であることにより、合わせる器や、盛りつける料理との相性も良く、使い易さに配慮した仕上げとなっています。

器の形状も、菊皿のような古典の良さを生かした

ものから、サラダボウルのように、シンプルで使いやすいものまで、バリエーション豊かに取り揃えてあります。クセのない器ですので、ご贈答の際などにも使いやすく好評を頂いております。

漆の深みある朱色を、様々なシーンでお楽しみください。



分銅盆 隅金
8,800円(税抜8,000円)
カシュー塗/天然木
30×19×h2cm



長角盆 隅金
14,300円(税抜13,000円)
カシュー塗/天然木
25.5×42×h1.7cm



丸盆 金市松(大) 16,500円(税抜15,000円)
カシュー塗/天然木
φ35×h2cm
丸盆 金市松(小) 14,300円(税抜13,000円)
カシュー塗/天然木
φ30×h2cm



手文庫 隅金
27,500円(税抜25,000円)
カシュー塗/木質繊維板
33×25×h4.5cm



オーバーナイトボックス 隅金
8,800円(税抜8,000円)
カシュー塗/天然木
24×18.5×h3.5cm



Jewelcase 隅金
22,000円(税抜20,000円)
カシュー塗/木質繊維板
24×18.5×h5.5cm



【よもぎ】



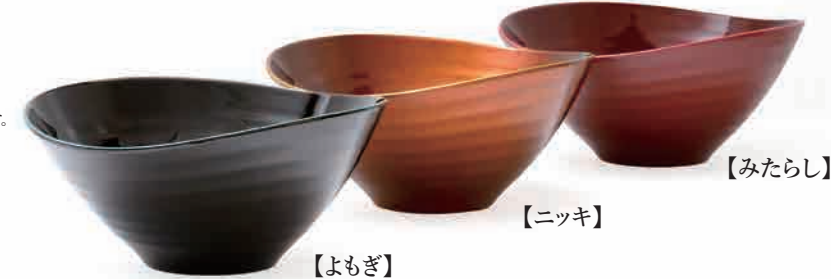
【みたらし】



【ニッキ】

取鉢 みつ飴
各3,850円(税抜3,500円)
ウレタン塗/樹脂木粉
φ15.6×h4.7cm
※ みたらしは4~9月限定商品です。
※ よもぎは10~3月限定商品です。

サラダボウル みつ飴
各6,600円(税抜6,000円)
ウレタン塗/樹脂木粉
22×25×h10cm
※ みたらしは4~9月限定商品です。
※ よもぎは10~3月限定商品です。



【よもぎ】

【ニッキ】

【みたらし】



【よもぎ】



【みたらし】



【ニッキ】

小判皿 みつ飴
各4,400円(税抜4,000円)
ウレタン塗/樹脂木粉
24×16.5×h2cm
※ みたらしは4~9月限定商品です。
※ よもぎは10~3月限定商品です。



丸皿揃 みつ飴 吹き寄せ(5色組)
16,500円(税抜15,000円)
ウレタン塗/樹脂木粉
φ15×h1.8cm

隅金 Sumikin

古来から親しまれてきました、太陽と月を表す「日月文様」。そして、その日月文様をベースに平安堂らしさを加えた「隅金シリーズ」は、平安堂モダンラインナップの最初の一步であり、既に40年近い歴史を刻んでいます。

「黒に金箔」。シンプルでありながら、華やかさがあり、そして飽きのこないデザイン。「伝統的でありながら、新しさを常に感じさせる」そんな想いを込めて塗りあげています。

みつ飴

重ね塗りをすることで表現される「とろっ」とした質感は、今にも溶け出してしまうような「みつ飴」を想像してしまいます。深みのある光沢は、上品に、華やかに食卓を彩り、美味しさ、楽しさを増やしてくれることでしょう。



三段重 扇面流水蒔絵(木箱入)
132,000円(税抜120,000円)
漆塗/天然木/19.5×19.5×h19cm

屠蘇器揃 扇面流水蒔絵(木箱入)
198,000円(税抜180,000円)
漆塗/天然木
屠蘇台:36.3×25.4×h7.8cm
銚子:11.3×17.8×h19cm
盃と盃台:11.8×11×h17.5cm



三段重 銀市松(木箱入)
176,000円(税抜160,000円)
漆塗/天然木/19.5×19.5×h19cm



入子三段重 隅金(木箱入)
132,000円(税抜120,000円)
漆塗/天然木/19.5×19.5×h21cm



三段重 緑錫蒔絵(木箱入)
165,000円(税抜150,000円)
漆塗/天然木/20×20×h18.5cm

屠蘇器揃 緑錫蒔絵(木箱入)
440,000円(税抜400,000円)
漆塗/天然木
屠蘇台:21.5×36.5×h5cm
銚子:11.5×15×h15cm
盃と盃台:12×12×h15.5cm



六角三段重 朱塗(木箱入)
55,000円(税抜50,000円)
漆塗/天然木/20×23×h15.2cm



6寸 三段重 洗朱・黒
各55,000円(税抜50,000円)
漆塗/天然木/18.2×18.2×h18.5cm

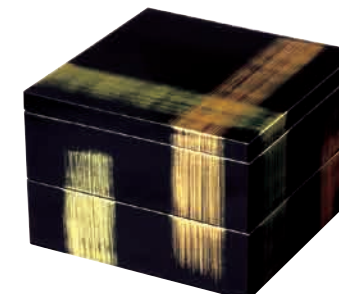


三段重 南天蒔絵(木箱入)
重箱:77,000円(税抜70,000円)
漆塗/天然木/16.5×16.5×h16.5cm

屠蘇器揃 南天蒔絵(木箱入)
143,000円(税抜130,000円)
漆塗/天然木
屠蘇台:39.5×22.5×h3cm
銚子:9×15×h17.5cm
盃と盃台:13×13×h9.5cm



二段重 白檀
38,500円(税抜35,000円)
漆塗/樹脂木粉/18×18×h12.5cm



二段重 龍華
33,000円(税抜30,000円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉/18×18×h12.5cm

迎春の器

漆器の「華」は、やはり、迎春用品。重箱や屠蘇器は、その漆器屋の個性が出ますし、お店の看板アイテムとして、腕によりをかけて製作しています。

屠蘇器

屠蘇を正月に頂く文化も、徐々に薄れつつありますが、やはり新年の最初に、ほのかに香る薬草の匂いと共に頂く日本酒は格別かなと思います。

重箱

平安堂の重箱は、シンプルな重箱、コンパクトに収納できる重箱、お好みの段数でご購入頂ける重箱など、バリエーションを豊かに取り揃えております。ホームパーティでの気楽なおもてなし、松花堂弁当のような使い方やテーブルコーディネートを楽しみ

ながらの食卓を想定してのラインナップです。蓋を開けた時の喜びと驚き。これはお正月だけではなく、日本の食文化のプレゼンテーションの面白味ですね。重箱を活用して、さらに彩りあふれた食卓をお楽しみください。



花生 琳派写(木箱入)
88,000円(税抜80,000円)
漆塗/天然木/ 21×6×h18cm



Bowl かきつばた(小)
33,000円(税抜30,000円)
漆塗/天然木
φ11(口部分φ10.5)×h6.5cm

Bowl かきつばた(大)
49,500円(税抜45,000円)
漆塗/天然木
φ14.5(口部分φ14)×h8.5cm



万年筆 金梨地(木箱入)
104,500円(税抜95,000円)
PMMA樹脂/φ1.5×14.5cm



万年筆 網目蒔絵(木箱入)
82,500円(税抜75,000円)
PMMA樹脂/φ1.5×12.9cm



ボールペン 龍閃蒔絵(木箱入)
41,800円(税抜38,000円)
PMMA樹脂/φ1.5×13.3cm



額 紅白梅之図
55,000円(税抜50,000円)
ウレタン塗/木質繊維板
54.5×27.5×厚さ1cm



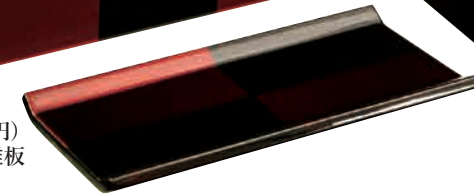
飾皿 琳派写(皿立付・木箱入)
110,000円(税抜100,000円)
漆塗/天然木/φ30×h2cm



蒔絵パネル 風神雷神之図
33,000円(税抜30,000円)
ウレタン塗/木質繊維板
44×16×奥行き6cm
前面パネル: 35.5×16cm



レタースタンド 白檀
6,600円(税抜6,000円)
カシュー塗/木質繊維板
16×5×h8.5cm



ペン皿 白檀
5,500円(税抜5,000円)
カシュー塗/木質繊維板
16×7.3×h1cm



ペン立 白檀
7,150円(税抜6,500円)
カシュー塗/木質繊維板
7×7×h10.5cm



手文庫 蝶に蜻蛉
33,000円(税抜30,000円)
カシュー塗/木質繊維板
33×25×h4.5cm



手文庫 秋草
16,500円(税抜15,000円)
カシュー塗/木質繊維板
32×24×h5cm

琳派

日本のみならず、世界の芸術にも大きなインパクトを与え、桃山時代後期から、近代において多大な功績を残した琳派。光悦、宗達により創始された、日本芸術の極み。

限りなく忠実に、そして、蒔絵の美しさを加え表現したシリーズです。古典の美しさを、日々の生活でお楽しみください。

ステーションナリー

限られた空間の中でいかに効率よく収納するか。そんな一面があるデスク周り。しかしながら、それだけではないことも事実ではないでしょうか。一つのアイテムにより、その方のセンスが表れる空間であり、日々の作業に、品格や上質な趣きを

与えられる。そんな品でありたいとラインナップされたステーションナリー。さりげない一品で、いつもと違った日常をお届けしたいと思います。



アーチ花生(大)黒
11,000円(税抜10,000円)
カシュー塗/天然木
(台) : 33.5×6×h15.5cm
(ガラス) : φ4.8×h17cm

アーチ花生(小)朱
5,500円(税抜5,000円)
カシュー塗/天然木
(台) : 18.1×4.6×h9cm
(ガラス) : φ2×h10cm



ブロック花生(大)朱・黒
各3,520円(税抜3,200円)
カシュー塗/木質繊維板
(台) : 18×6×h6cm
(ガラス) : φ2×h10cm



ブロック花生(小)朱・黒
各3,080円(税抜2,800円)
カシュー塗/木質繊維板
(台) : 12×6×h6cm
(ガラス) : φ2×h10cm



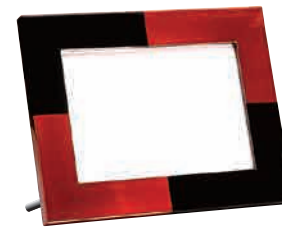
ジュエリーBOX 蝶に蜻蛉
16,500円(税抜15,000円)
カシュー塗/木質繊維板
12×12×h5cm



ジュエリーBOX 隅金
13,200円(税抜12,000円)
カシュー塗/木質繊維板
12×12×h5cm



ジュエリーBOX 春秋白檀
11,000円(税抜10,000円)
カシュー塗/木質繊維板
12×12×h5cm



写真立 白檀
11,000円(税抜10,000円)
カシュー塗/木質繊維板
23.7×18.5×厚さ1.2cm



写真立 菊桜
13,200円(税抜12,000円)
カシュー塗/木質繊維板
23.7×18.5×厚さ1.2cm



写真立 春秋
16,500円(税抜15,000円)
カシュー塗/木質繊維板
23.7×18.5×厚さ1.2cm



羽子板 花久寿玉
44,000円(税抜40,000円)
漆塗(台座:ウレタン)/天然木
14×h29.5×14cm
羽子板:30×14×厚さ1.5cm



飾り扇 春秋に鯉
27,500円(税抜25,000円)
ウレタン塗/木質繊維板
35.3×h18.5×12cm
扇:35.3×18×厚さ0.9cm



飾皿 扇面春秋
(皿立付・木箱入)
38,500円(税抜35,000円)
漆塗/天然木
φ24×h2.5cm



飾皿 描詰春秋
(皿立付・木箱入)
55,000円(税抜50,000円)
漆塗/天然木
φ24×h2.5cm

インテリア

艶やかな質感と、それを最大限に活かすミニマルなデザイン。現在のライフスタイルの中で、違和感なく、むしろ、その空間をより上質に出来ないか

を考えたインテリアラインナップ。食器とは違った、毎日の生活へのうらおい。そのような想いを込めて仕上げております。

飾る・彩る

「黒」「朱」「金」「銀」。日本のみならず世界的にも、漆器の代表的なカラーコンビネーションとして広く認識を頂いて

おります。我々日本人の根底に流れるカラーを飾る。これらの色で色々と彩る。上質なアクセントにお試しください。



【日月・黒】

【松竹梅】

【白檀】

アクセサリケース
各4,180円(税抜3,800円)
漆塗/樹脂木粉/φ6×h5cm



【梅・朱】

【桜】



キャラメルBOX
各5,500円(税抜5,000円)
漆塗/樹脂木粉/φ10.5×h7cm
※写真の飴は付属していません。

【松竹梅】



【てんとう虫】



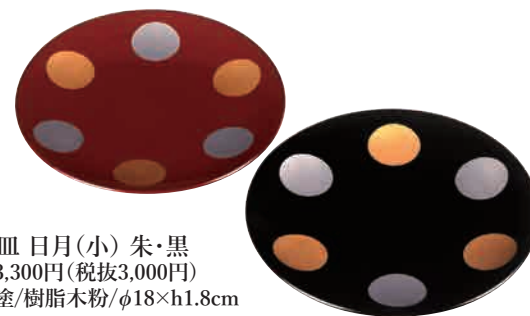
【春秋】



【白檀】



【翔鶴】



丸皿 日月(小) 朱・黒
各3,300円(税抜3,000円)
漆塗/樹脂木粉/φ18×h1.8cm



ペア片口
3,300円(税抜3,000円)
漆塗/樹脂木粉/11.5×10.5×h5cm



小箱 市松 朱・黒
各3,300円(税抜3,000円)
ウレタン塗/樹脂
10.5×8.4×h4.2cm



一ヶ重 市松
5,500円(税抜5,000円)
ウレタン塗/樹脂
15.5×15.5×h7cm



一ヶ重 宝尽くし
5,500円(税抜5,000円)
ウレタン塗/天然木
18.5×18.5×h5.8cm



名刺箱 翔鶴
13,200円(税抜12,000円)
漆塗/樹脂木粉
7.5×10.5×h4cm



名刺箱 かきつばた
19,800円(税抜18,000円)
漆塗/樹脂木粉
7.5×10.5×h4cm

身近に蒔絵を

蒔絵は、日本の工芸の代表的存在であり、数多くの美術品が作られてきました。また、その中で、四季折々のデザインが、蒔絵を通じて、数多く生まれてきました。こちらで紹介の品は、伝統的な柄であったり、

現代的にリデザインした意匠であったりしますが、「もっと身近に楽しんで頂きたい」というメッセージで塗り上げたものです。季節の絵柄、節句にまつわる絵柄など、ご紹介しきれない数多くのデザインがございます。

数百年に渡り愛され続けるデザインもありま
すし、弊社が手を加えることにより、現代に
甦ったデザインもございます。
蒔絵にある、芸術性という一面もございま
すが、身近にあり、そして日々の生活にうお

いを与えてくれる愛らしい蒔絵という側面も
お楽しみ頂けたら幸いです。



睦碗 若松(ペア・木箱入)
71,500円(税抜65,000円)
漆塗/天然木/φ12×h10cm



ボンボン入 春草 朱・秋草 黒
各16,500円(税抜15,000円)
漆塗/天然木/φ12×h9cm



丸菓子器 枝梅蒔絵(大) 朱・黒
各11,000円(税抜10,000円)
漆塗/樹脂木粉/φ16.5×h10.5cm



小箱 秋草
9,900円(税抜9,000円)
カシュー塗/木質繊維板
21×15×h4.5cm



丸菓子器 扇面蒔絵(木箱入)
55,000円(税抜50,000円)
漆塗/天然木/φ16×h11cm



ぐい呑 市松(ペア・木箱入)
16,500円(税抜15,000円)
漆塗/天然木/φ7×h5.5cm



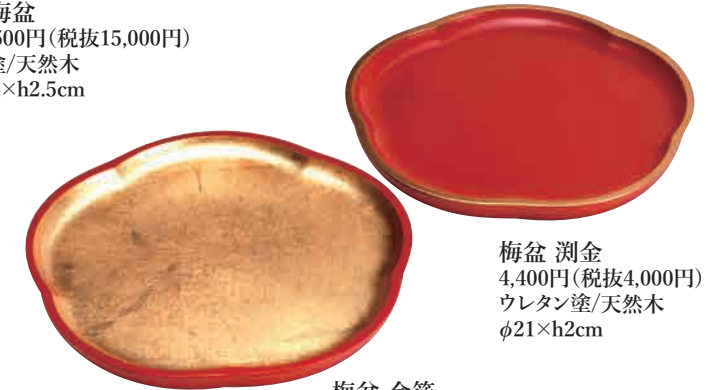
金雲盃 朱・黒
各7,700円(税抜7,000円)
漆塗/天然木/φ8.5×h5.5cm



青海盆
16,500円(税抜15,000円)
漆塗/天然木
φ24×h2.5cm



栓丸皿 あかね(小)
4,950円(税抜4,500円)
漆塗/天然木
φ21×h2.3cm



梅盆 測金
4,400円(税抜4,000円)
ウレタン塗/天然木
φ21×h2cm



梅盆 金箔
5,500円(税抜5,000円)
ウレタン塗/天然木
φ21×h2cm

栓丸皿 あかね(大)
7,150円(税抜6,500円)
漆塗/天然木
φ23.3×h2.3cm



銘々皿 朱塗
(5枚組・木箱入)
49,500円(税抜45,000円)
漆塗/天然木
φ15×h2cm

いにしえ

山田平安堂には、10年続く商品どころではなく、40年、50年という時間で、皆様に評価を頂いている品が沢山ございます。変わりゆくライフスタイルの中で、我々も時代に

対応したデザインは重視していますが、このように、何十年も愛されている品がありますと、心が和みますし、普遍的なデザインの持つ力に感服します。なんとなくですが、「何が良い」で

はなく「何か良い」という感覚がある品々です。目まぐるしく変化する世の中であるからこそ、このような品の存在感があるようにも思えてきます。変わり続ける平安堂と共に、変わらない

平安堂も同じように大切にしたいと、そのような思いにさせてくれる品々でもあります。世代を超えて愛されている品。そんな価値観も大事にしていきたいと思います。



Bowl 日月(大)
27,500円(税抜25,000円)
漆塗/天然木
φ14×h8cm

Bowl 日月(小)
11,000円(税抜10,000円)
漆塗/天然木
φ10.5×h6.5cm

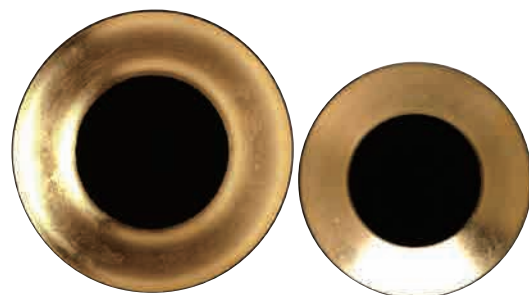


Plate 日月(大)
13,200円(税抜12,000円)
漆塗/天然木
φ18×h2cm

Plate 日月(小)
11,000円(税抜10,000円)
漆塗/天然木
φ15×h2.5cm



Dining Bowl 古代朱(大)
16,500円(税抜15,000円)
漆塗/天然木
φ20.8×h5.7cm



Dining Bowl 日月(大)
22,000円(税抜20,000円)
漆塗/天然木
φ20.8×h5.7cm



Bowl 白檀(大)
27,500円(税抜25,000円)
漆塗/天然木
φ14×h8cm

Bowl 白檀(小)
11,000円(税抜10,000円)
漆塗/天然木
φ10.5×h6.5cm



Plate 白檀(大)
13,200円(税抜12,000円)
漆塗/天然木
φ18×h2cm

Plate 白檀(小)
11,000円(税抜10,000円)
漆塗/天然木
φ15×h2.5cm



寿恵広鉢 古代朱・黒ペア
5,500円(税抜5,000円)
漆塗/樹脂木粉
φ17×h7.5cm



大盛鉢 縁錫蒔絵
13,200円(税抜12,000円)
漆塗/樹脂木粉
φ32×h5.5cm



Bowl 古代朱(大)
22,000円(税抜20,000円)
漆塗/天然木
φ14×h8cm

Bowl 古代朱(小)
8,800円(税抜8,000円)
漆塗/天然木
φ10.5×h6.5cm



Plate 古代朱(大)
11,000円(税抜10,000円)
漆塗/天然木
φ18×h2cm

Plate 古代朱(小)
8,250円(税抜7,500円)
漆塗/天然木
φ15×h2.5cm



大盃 朱(尺3)
22,000円(税抜20,000円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉
φ39×h14cm



大盃 黒(尺5)
27,500円(税抜25,000円)
ウレタン漆塗/樹脂木粉
φ45×h15.5cm

Bowl & Plate

和食器、洋食器という括りではなく、美しい曲線を持った器を作りたいと思い製作したものがこちらです。木製の持つ優しさ、柔らかさ。漆塗りの持つ、艶やかな質感。それらを、しっかりと引き出せるフォルム(=美しい曲線)を目指したものとなります。この曲線は、実際に使いますと、手に馴染む形状でもあり、

何とも豊かな気持ちにしてくれる器たちです。毎日のヨーグルトやサラダに使われる方もいますし、中鉢や小鉢に使われている方もいらっしゃいます。白檀、日月(隅金)、古代朱と平安堂の人気ラインナップで仕上げておりますので、ぜひ一度、お試しください。

鉢

「漆器に料理を盛り付ける」意外と抵抗を感じている方が多い様ですが、耐酸性、耐アルカリ性ですので、基本的には、何を盛りつけて頂いても大丈夫です。大盃などは、シャンパンクーラーにお使いになる方もいらっ

しゃいますので、アイデア次第で楽しみ方も広がります。使ってこそその器です。色々なものを盛りつけ、食卓の華にお使いください。



丸盆 うさぎ 朱・黒
各5,500円(税抜5,000円)
カシュー塗/天然木/φ24×h2cm



丸盆 春秋白檀
5,500円(税抜5,000円)
カシュー塗/天然木
φ30×h2cm



梅盆 研出
7,150円(税抜6,500円)
カシュー塗/天然木
φ約25×h2.4cm



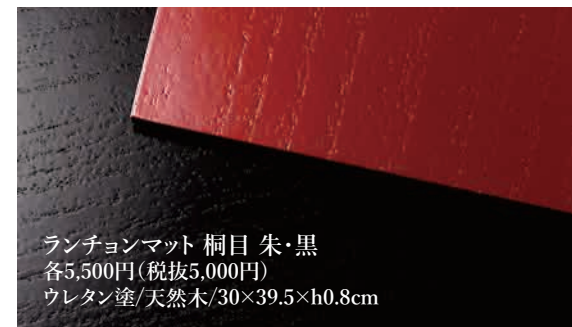
丸盆 風神雷神 黒
7,700円(税抜7,000円)
カシュー塗/天然木/φ27×h2cm



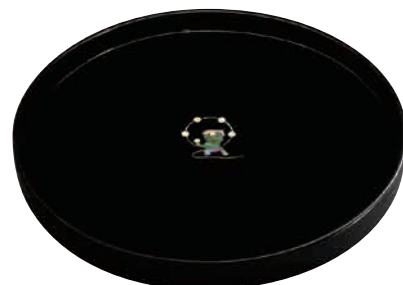
丸盆 風神 黒
4,400円(税抜4,000円)
カシュー塗/天然木
φ21×h2cm



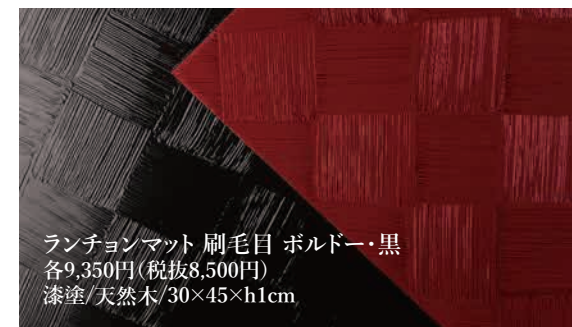
丸盆 洗朱・黒
各3,850円(税抜3,500円)
カシュー塗/天然木
φ24×h1.8cm



ランチョンマット 桐目 朱・黒
各5,500円(税抜5,000円)
ウレタン塗/天然木/30×39.5×h0.8cm



丸盆 雷神 黒
5,500円(税抜5,000円)
カシュー塗/天然木
φ24×h2cm



ランチョンマット 刷毛目 ボルドー・黒
各9,350円(税抜8,500円)
漆塗/天然木/30×45×h1cm

螺鈿 Raden

夜光貝、青貝、あわび貝、白蝶貝などの貝殻の内側の、キラキラした真珠層を使う表現方法です。蒔絵に並ぶ代表的な表現方法の一つで、日本では、蒔絵と一緒に使われることも多いです。(中国や韓国では、螺鈿のみで表現することが多いよう

です。) 平安堂では、愛らしい「風神」「雷神」、そして「うさぎ」の文様が、長らく親しまれてきております。自然が生み出す神秘的な輝きをお楽しみください。

ランチョンマット & お盆

お盆というと、どのようなものを思い浮かべますでしょうか？
運び盆、ランチョンマット、ティートレーにオードブルトレイ。洋服やアクセサリを変えるように、お盆を楽しんだら、それだけで毎日の

テーブルを自分らしい空間へと変えられそうです。
ランチョンマットやお膳は、昔から漆器の代表的な存在。布製と違い、拭くだけで良いのでお手入れも簡単ですし、上質感や温もり感もお楽しみいただけます。



【緑】

【溜】

【黒】

【洗朱】

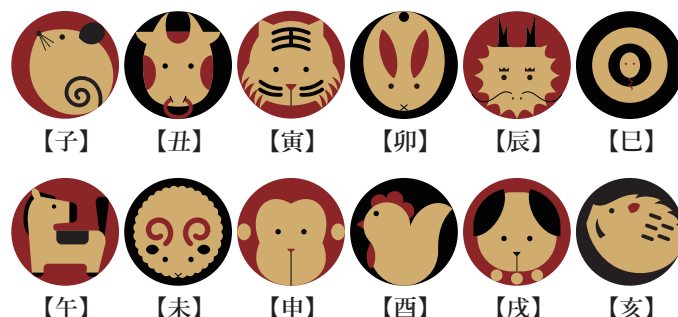
小椀
各6,600円(税抜6,000円)
漆塗/天然木/φ10×h6cm



ファーストスプーン かも・うさぎ 朱・黒
各3,300円(税抜3,000円)
漆塗/天然木/長さ13.5cm



干支小椀 朱・黒
各8,250円(税抜7,500円)
漆塗/天然木/φ10×h6.5cm



※今年の干支以外はオーダーとなります。[約2週間]



お食初祝膳揃
38,500円(税抜35,000円)
漆塗/天然木
(祝椀小):φ9.5×h8cm
(祝椀大):φ10.5×h8cm
(祝盆):21×21×h1.5cm



【金蒔絵名入】

「金蒔絵名入」は、漆器に漆で文字を描き、その上に金粉を蒔きつける「蒔絵」という技法でお名前を入れる方法です。

価格:お名前一ヶ所につき
2,200円(税抜2,000円)

製作期間:約2週間

こども

干支小椀は、全ての干支でオーダーを承ります。また、大人サイズのお椀もご用意しておりますので、ご家族の皆様でお揃え頂ける人気の品です。

こちらでご紹介の品は、全て天然塗料である「漆」での仕上げ。幼い時からこそ、「自然からの恵みである漆をお使い頂きたい」との想いを込めて塗り上げております。

お手入れについて

極めて美術性の高い漆器を除いて、つまり、普通の漆器は全て、通常の食器同様「スポンジ」と「洗剤」で、お手入れをして頂いて構いません。

減多に割れることがございませんので、むしろ、陶磁器・ガラス器に比べて、お手入れは楽なくらいです。

「お手入れが大変そう…」 「お手入れが難しそう…」 そう言ったお客様の声を聞きますが、是非、気軽にお取扱ください。

「スポンジ」は柔らかい面が、漆には優しいです。

「お湯」のご使用は、熱湯でなければ問題ございません。

「洗剤」は通常のもので大丈夫です。研磨剤入りの洗剤は避けてください。

「つけ置き」も大丈夫ですが、あまりの長時間(一晩中など)は避けてください。

「乾拭き(からぶき)」は効果的です。水滴の跡が残らず、次回に気持ち良く使えます。漆に対しても優しい作業です。

「食器洗浄器・乾燥器」でのご利用は避けてください。漆の劣化が早くなります。

冷蔵庫でのご使用について

これは素材によります。(器の形状を作る素材として、「木」「樹脂木粉」がございます。)

「木」は、極度の乾燥により、反ってしまう可能性がありますので、木製品を冷蔵庫に入れることは、あまりお勧めできません。

「樹脂木粉」は、乾燥による変形が起こりにくく、この素材で出来た漆器にしましては、冷蔵庫に入れることが可能です。

最近では、木を乾燥させる技術が昔に比べると格段に向上しております。短時間のご使用であれば、木製の漆器も冷蔵庫に入れても大丈夫のようです。(オードブルを盛り付け、パーティーまでの数時間…のような使い方ならOK)

いずれにしても、漆器は「長期保存」の為の器ではございません。タッパーのような気密性もございません。予めご了承ください。

修理について

漆器の良さの一つは、塗り直すことにより「新品同様」に戻ることがあげられます。是非ご活用ください。

ただし、手間暇がかかりますので、同等品の新品をご購入するより割高になることも多々ございますし、樹脂製品など、修理できない物もございますこと、予めご了承ください。

〈全体的に色あせたり、擦り傷が目立つ場合〉

全体的に塗り直します。また、蒔絵の再現は難しい場合がございます。修理費用は器を拝見してからのお見積りとなります。

〈部分的に欠けた場合〉

欠けた部分があれば、それを漆で接着します。ない場合は、それを漆で詰めますから割高になります。

修理跡がわかるような部分的修理であれば、接着費用が少なくて済みます。接着後、傷を隠す為に全体を塗り直すとその分、割高になります。

保管について

日常で使う漆器に関しては、通常の食器と一緒にしまっ頂いて構いません。漆は「直射日光」が苦手ですから、その点ご注意ください。

ちょっとしたコツとしては、「漆は漆」「陶器は陶器」というように、素材でまとめて重ねることでしょうか。陶磁器は、底の処理がいろいろで、必ずしもキレイに磨いてありません。ザラザラした部分と漆がこすれば、表面に擦り傷が出来てしまいますのでご注意ください。

また、陶器や磁器と漆器を重ねるときは、間にティッシュペーパーを挟んだりすると、かなり効果的です。

<長期保管>

屠蘇器など、かなり長期間に渡り保管する場合は、少し気を使ったほうが良いです。

- ・箱にしまう(破損を防ぎます)
- ・器を包む(擦り傷を防ぎます・新聞紙でもOK)
- ・著しい乾燥・湿気はさける(暖房が直接当たるなど)
- ・直射日光は避ける
- ・しっかりとキレイにし、水気をとってからしまう。

たまに空気に触れさせた方が良いでしょうが、なかなかそこまでは難しいですね。

漆の匂いについて

漆だけでなく、カシュー塗、ウレタン塗、全ての塗料には特有の香りがあり、気になる方もいらっしゃるようです。

基本的には、匂いは最終的になくなりますが、正直に申し上げますと、「時間が解決する」というところが本音です。

匂いのなくなる時間を短くするコツとしては「食器棚にしまわず、常に流れる空気に触れさせておく」ことです。

食器棚にしまいこむと、空気が動かず、匂いもこもってしまいます。直射日光は避けつつ、なるべく、空気に触れるようにしてください。また、お使いになる前に、ぬるま湯と洗剤でよく洗ってください。

修理依頼の手順

1. 破損が怖いので、出来れば弊社本店にご持参ください。宅配便の際は、厳重に梱包してお送りください。 ※必ず事前にご一報ください。
2. お見積りをご連絡いたします。
3. お見積り後、修理するか、どの程度修理するか、ご判断下さい。

—ご注意—

- ・微妙な色の違いが出来てしまいます。特に朱色は様々な朱色がありますので、全くの同色にすることは実質的に不可能です。部分的な修理ですと色の違いがわかりますので、可能な限り全体的な塗り直しをお勧めいたします。
- ・破損が著しい場合、修理してもあまり意味がない場合はお断りさせて頂く場合がございます。
- ・納期は、最低でも3ヶ月程度頂戴いたします。

品質表示について

- 漆塗・・・・・・・・漆で表面を塗り上げたもの
- カシュー塗・・・・漆科であるカシューナッツの成分から製造した塗料で表面を塗りあげたもの
- ウレタン漆塗・・・・漆の質感に近い合成塗料と漆で表面を塗りあげたもの
- ウレタン塗・・・・漆の質感に近い合成塗料で表面を塗りあげたもの
- 天然木・・・・・・・・天然木や合板で成形したもの
- 樹脂木粉・・・・樹脂と木粉で成型したもの
- 木質繊維板・・・・家具などで使われる、木材チップを熱圧成型したボードで成形したもの

素材について

器の形状をつくる素材には色々ございます。伝統的な素材で、最もポピュラーなのは『木』になります。その他、紙や布も使われています。陶器に塗ったり、鉄に塗ったりすることも稀にあります。最近では、『樹脂木粉』を使用することも多くなりました。どちらの素材が良い、悪いという問題ではなく、用途やご予算に応じてお楽しみ頂ければと思います。なお、保温性・断熱性が問われる『汁椀・めし椀』に関しては全て木製品となっております。

木製品の特徴

最も伝統的で、ポピュラーな素材です。軽くて、丈夫、加工がしやすいなどの特長を持ちます。日本には様々な性質を持つ樹木が多かったこともあり、多様性に富んだ『木』の文化が栄えました。漆器はその代表の一つではないでしょうか？

【特長】機能的にも優れており、“断熱性の高さ”“素材としての柔らかさ”は素晴らしいものがございます。お椀などに熱いものを入れても、断熱性の高い木製品は、手や唇にその熱をダイレクトに伝えず、とても肌に優しくなります。また、保温性の良さにも繋がり、アツアツが長持ちするメリットもあります。

素材としても適度な“硬さ、柔らかさ”を併せ持つため、加工がしやすく、しかも“割れにくい”メリットもございます。他の器とぶつかっても、カチャカチャした音も出ません。なんにつけても“優しさ”がでてくる素材としての特長を持ちます。

その反面、“コストが高く・著しい気候の変化に弱い”というデメリットがございます。(乾燥させる技術が向上した為、以前に比べると、だいぶ気候の変化には強くなりましたが)

樹脂木粉製品の特徴

樹脂木粉製品は、木の粉と樹脂を混ぜ成型した素材です。樹脂にも色々あるのですが、平安堂では、質感の良いフェノールやメラミンを主に使用しております。

【特長】乾燥などの気候の変化による“反り・破損”の可能性も木製品に比べると、格段に少ないです。冷蔵庫に入れることも可能ですし、海外でのご使用も安心です。木製品に比べると、“コストが安い”というメリットがあげられます。小さなアイテムでしたら、そのコストの差は大したこともないのですが、例えば、ワインを冷やせるサイズの鉢を考えると、大きなメリットがあります。

木はサイズが大きくなるにつれ、加速度的に価格が上昇します。大きな鉢を木で作ると、最低でも5万円。状態の良い木を使えば、10万円、20万円となってしまいます。これでは、ちょっと普段に使うには…。樹脂木粉を使用することにより、1万円程度で販売できるようになりますから、コストのメリットは大きいです。

塗料について

表面の仕上げに使う塗料にも色々ございます。山田平安堂では、『漆塗』『カシュー塗』『ウレタン塗』の3種類がございます。

漆塗

『漆』の木の樹液を原料とした塗料となります。乳白色の樹液を様々な色に加工し、塗り上げます。非常に特殊な特徴を持つ樹液で、数千年もの昔から、塗料・接着剤として生活に密着してきたようです。

『漆』という漢字を分解すると、『木から滴る水』となります。漢字が出来る頃から、樹液としての用途に着目されていたようです。桐・樺・杉・檜・松・・・・木を表す漢字は全て『木ヘン』ではじまるのに漆だけは『サンズイ』ではじまります。不思議ですね。

天然の塗料、接着剤としては最強を誇り、耐酸性、耐アルカリ性、耐水性にも優れます。また、漆ならではの『独特の艶やかな質感』が魅力です。世界的にもこの独特の質感は評価を受けており、『Japan』を辞書で引くと『漆器』が出てくる程です。

カシュー塗

カシュー塗料は、カシューナッツの殻から抽出した油を原料とした塗料です。この塗料で塗り上げたものが『カシュー塗』です。カシューの樹は、漆の樹と同じ『漆科』に属しますので、漆とよく似た性質を持ち、その仕上がりの質感は、漆塗との区別がほとんどつきません。

ただ、カシュー塗料は“漆”と異なり、自然には漆ほどに硬化しません。漆ほどの硬度を持たせる為、多少の溶剤を混ぜますので、完全な天然塗料とは呼べなくなります。山田平安堂では、口に直接つく器にはカシュー塗を使用していません。

ウレタン塗

漆の質感を表現した塗料です。最近はその技術もあがり、漆との区別がつかない程になっております。比較的安価にでき、身近にお楽しみ頂くには最適です。また、ウレタンと漆を混ぜたウレタン漆塗もあります。